資料4

中小企業のデジタル化・DXについて
～身近なデジタル化からAI活用まで～

【本日の趣旨】

・デジタル技術やAIの進展により、業務効率化や人手不足への対応など、企業における活用の場面が広がっています。
一方で、デジタル化の進め方や費用、人材、情報セキュリティなど、取組に当たっての課題も様々です。

・本日は、事業者における取組や課題に加え、金融機関、産業支援機関、商工団体など、それぞれの立場から見えている状況や感じていることを率直に共有しながら、今後に向けたヒントを探る場としたいと考えています。

大切にしたい姿勢

デジタル化・DXの取組状況や課題は、事業者によって様々です。
事業者だけでなく、金融機関、産業支援機関、商工団体など、それぞれの立場から見えていることや感じていることも含め、率直なご意見をお聞かせください。

資料4

静岡市の主なデジタル化・DX支援策

相談窓口 1

ITなんでも相談窓口

ITコーディネーター等の専門家が、事業者の皆さまの身近なデジタルに関する悩みを個別相談・支援。

データ活用伴走 2

DX支援（社内蓄積データ活用）

専門家による伴走支援のもと、表計算ソフト（マクロ等）やAIを活用し、社内データの蓄積・分析による生産性向上を伴走支援。

業務改革伴走 3

DX支援（業務プロセス改善）

専門家による伴走支援のもと、生成AIやクラウドサービスの導入により、データに基づく業務プロセスの変革を支援。

人材育成・研修 4

DX支援（AI活用促進に向けた法人研修）

専門家講師による研修で、生成AIを活用した実務レベルの業務効率化・プロセス変革を支援。

資金補助 5

中小企業等デジタル活用事業補助金

企業のデジタル化に係るソフトウェア・ハードウェア導入経費の一部を補助。（補助率 2/3、上限50万円）

各事業の詳細について

各支援策の最新情報や具体的なお問合せ先は、
配布資料・HP等をご確認ください

資料4

意見交換のテーマ（本日の視点）

1. 現在の取組

デジタル化・DXについて、
現在取り組んでいること、関わっていること

・日常業務での身近な工夫（ペーパーレス、Excel活用など）
・クラウドツールや会計・顧客管理システムの導入
・生成AIやデータ分析の活用
・事業者への情報提供・相談対応・導入支援など

2. 課題・ハードル

取組を進める中で感じている課題や、
支援の現場で見えていること

・何から手をつければ良いか分からない
・導入コスト・IT人材・知識の不足
・社内の理解や現場への定着
・情報セキュリティ対策の現状や課題
・事業者からの相談内容や支援する上での課題

3. 今後の期待

今後取り組みたいこと、必要とされる支援や連携

・今後チャレンジしてみたいデジタル化・AI活用
・行政・関係機関に期待する支援策・セミナー内容
・使いやすい補助金制度や相談体制への意見
・支援機関等の連携や情報共有